

令和7年度

一般会計補正予算
(第4号)

実施計画書

実施計画書（補正予算）

事業名		交通政策事業費		枝番	1	単位事業名	自動運転バス実証事業		
まちづくり計画	柱	「公共」_様々な「公共」が地域を豊かにするまち						ページ番号	
	施策	3-4_安全安心なまちづくりの推進（生活基盤）							
	10年後の数値目標①	新たな雇用創出数 65人/年	10年後の数値目標②	若者が希望を持てる養父市だと思ふ人の割合 90%					
	個別計画								
	横断的行動指針 (SDGs)	11	住み続けられるまちづくりを						
実施主体	養父市			担当課	まち整備部 土地利用未来課				
会計区分	一般会計					当初補正区分	補正予算		
予算費目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	
根拠法令等									
事業目的	対象	養父市民等							
	背景と目的	<ul style="list-style-type: none"> ・養父市の地形的特色から、日常生活や業務活動に伴う移動の大半を自動車や路線バスに頼らざるを得ないが、人口減少によりバスやタクシー事業者においても運転手不足が深刻化している。 ・高齢者の移動手段の確保やバス等の運転手不足などを踏まえ、その対応策の一つとして自動運転バスの導入について検討を進め、他の公共交通維持対策事業とともに、持続可能な公共交通体系の構築に向けて取り組む。 							
事業内容	事業概要または補正の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・活用予定であった国事業（地域公共交通確保維持改善事業費補助金（自動運転社会実装推進事業補助金））の補助率変更に伴う減額補正 国補助率：10/10 → 4/5 ・国補助事業の採択結果による事業内容の変更 当初事業費：96,050千円 → 採択結果：63,750千円 (変更内容) 運行委託費を精査 							
	区分	既決予算額（千円）		補正予算額（千円）		予算総額(千円)			
事業費	96,050		▲ 32,300		63,750				
財源内訳	一般財源	0		12,750		12,750			
	国支出金	96,050		▲ 45,050		51,000			
	県支出金	0		0		0			
	地方債	0		0		0			
	その他	0		0		0			

実施計画書（補正予算）

事業名		地域介護拠点整備事業費		枝番		単位事業名			
まちづくり計画	柱	「市民」_アクティブに自分らしく暮らすまち					ページ番号		
	施策	1-2_生涯健康的に過ごすことができる環境（健康福祉）							
	10年後の数値目標①	転入者数 630人	10年後の数値目標②	養父市に住み続けたいと思う人の割合 90%					
	個別計画								
	横断的行動指針 (SDGs)	3	すべての人に健康と福祉を		10	人や国の不平等をなくそう			
	11	住み続けられるまちづくりを		16	平和と公正をすべての人に				
実施主体	養父市		担当課	健康福祉部 介護保険課					
会計区分	一般会計					当初補正区分	補正予算		
予算費目	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	8	老人福祉施設費
根拠法令等	兵庫県福祉部補助金交付要綱、養父市地域介護・福祉空間推進事業費補助金交付要綱								
事業目的	対象	市内高齢者施設							
	背景と目的	介護施設等が行う既存施設の改修・コロナ対策費等に対して補助を行うことにより、住み慣れた地域で安心して介護を受けることができるよう、社会福祉施設等の整備促進を図る。							
事業内容	事業概要または補正の内容	<p>【補正内容】</p> <p>介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策として実施する簡易陰圧装置（室内空気をフィルターで処理後に屋外に排気し、室内を陰圧にするための装置で、陰圧にすることで隣接する部屋や廊下から常に陰圧している部屋（居室、病室等）に空気が流れ込む気流となるため、空気感染や飛沫感染の拡散リスクを低減させることができる。）の設置費に対して補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立八鹿病院老人保健施設 5,500千円 <p>【歳出】 地域介護拠点整備費補助金 5,500千円</p> <p>【歳入】 県補助金 地域介護拠点整備費補助金 5,500千円</p>							
区分	既決予算額（千円）		補正予算額（千円）		予算総額(千円)				
事業費	0		5,500		5,500				
財源内訳	一般財源	0		0		0			
	国支出金	0		0		0			
	県支出金	0		5,500		5,500			
	地方債	0		0		0			
	その他	0		0		0			

実施計画書（補正予算）

事業名		学童保育事業費			枝番		単位事業名				
まちづくり計画	柱	「地域」_つながりを力に開かれたコミュニティがあるまち						ページ番号			
	施策	2-1_つながりが支える子育て環境（子育て）									
	10年後の数値目標①	出生数 150人			10年後の数値目標②	暮らしのなかで異なる世代の人とつながり・つきあいがある人の割合 90%					
	個別計画										
	横断的行動指針 (SDGs)	3	すべての人に健康と福祉を			5	ジェンダー平等を実現しよう				
実施主体	養父市			担当課	こども・夢・えがお部 子育て応援課						
会計区分	一般会計						当初補正区分	補正予算			
予算費目	款	3	民生費		項	2	児童福祉費		目	3	学童保育費
根拠法令等											
事業目的	対象	学童クラブの利用者及び職員									
	背景と目的	本市では共働き世帯の増加に伴い、学童クラブの保育ニーズが高まっており、保育現場での人材不足や業務負担の増大が課題となっている。そこで、従来の児童の出欠確認や保護者との連絡など紙媒体中心となっていた仕組みをアプリケーション開発・導入を通じ、手続きのオンライン化や情報共有の円滑化など実証的に進め、利用者の利便性の向上と職員の負担軽減を図り、安定的な事業運営を目指す。									
事業内容	事業概要または補正の内容	<p>次の業務を実装するアプリケーションソフトの導入を進める。</p> <p>①保護者と市の間での業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お知らせ（提出資料等）の配信・利用料の請求案内など <p>②保護者とクラブの間での業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欠席や早退等の連絡・来所や出所の情報共有（保護者へのプッシュ通知） ・お知らせ（おたより、クラブの近況）の配信・利用予約の受付など <p>③市とクラブの間での業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用実績の管理、報告・登録児童管理・職員の出退勤管理など <p>④その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の利用料の計算など <p>（歳入）国庫支出金：放課後児童クラブ利用手続き等に関わるDX推進実証事業補助金（補助率10/10）</p> <p>（歳出）需用費27千円（消耗品費） 委託料8,776千円（システム構築委託料） 使用料及び賃借料495千円（システム等使用料）</p>									
区分	既決予算額（千円）				補正予算額（千円）				予算総額(千円)		
事業費		87,937				9,298				97,235	
財源内訳	一般財源	24,105			0			24,105			
	国支出金	23,804			9,298			33,102			
	県支出金	23,804			0			23,804			
	地方債	0			0			0			
	その他	16,224			0			16,224			

実施計画書（補正予算）

事業名		環境衛生一般事務費			枝番	1	単位事業名	住宅用太陽光発電設備等導入補助事業			
まちづくり計画	柱	「公共」_様々な「公共」が地域を豊かにするまち						ページ番号			
	施策	3-3_次代に引き継ぐ豊かな自然環境（環境推進）									
	10年後の数値目標①	新たな雇用創出数 65人/年		10年後の数値目標②	若者が希望を持てる養父市だと思ふ人の割合 90%						
	個別計画	第二次養父市環境基本計画、地球温暖化対策実行計画									
	横断的行動指針 (SDGs)	7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに			9	産業と技術革新の基盤をつくろう				
	11	住み続けられるまちづくりを			13	気候変動に具体的な対策を					
実施主体	養父市			担当課	産業環境部 環境推進課						
会計区分	一般会計						当初補正区分	補正予算			
予算費目	款	4	衛生費		項	1	保健衛生費		目	6	環境衛生費
根拠法令等	環境基本法、地球温暖化対策推進法など										
事業目的	対象	市民									
	背景と目的	<p>気候変動を抑制する地球温暖化対策の推進は、地球規模で喫緊の課題となっており、本市においても市民レベルで意識の向上と実践が必要となっている。</p> <p>令和6年度から兵庫県が市町連携事業として実施に向け準備を進めてきた「住宅用太陽光発電設備等導入補助事業」について、国の重点対策加速化事業に採択され、交付予定額が示されたことから、県との連携事業として住宅向けの太陽光発電設備等に補助を行い、再生エネルギーの普及、脱炭素化を目指す。</p>									
事業内容	事業概要または補正の内容	<p>県からの補助金（県は国の重点対策加速化事業の採択を受け、同事業の交付金を活用して市町へ補助）を財源として、住宅用太陽光発電設備と蓄電池の設置について補助を行う。</p> <p>◇補助額 太陽光発電設備：70千円/kW（上限5kW 350千円） 蓄電池：購入費用の1/3（上限141千円/kWhの1/3、5kWh 235千円）</p> <p>◇予算見積 太陽光発電設備：350千円×7件=2,450千円 蓄電池：235千円×7件=1,645千円 計4,095千円 ※件数、金額は県からの予定額による</p> <p>◇スケジュール 補正予算成立後 県への補助金申請を行い、市民への広報を開始 令和7年10月 市民からの申請受付を開始 募集期間は令和8年1月30日まで（予算上限に達し次第、申請受付終了）</p>									
	区分	既決予算額（千円）		補正予算額（千円）			予算総額(千円)				
事業費	0		4,095			4,095					
財源内訳	一般財源	0		0			0				
	国支出金	0		0			0				
	県支出金	0		4,095			4,095				
	地方債	0		0			0				
	その他	0		0			0				

実施計画書（補正予算）

事業名		商工振興事業費			枝番	4	単位事業名	デジタルクーポン事業				
まちづくり計画	柱	「公共」_様々な「公共」が地域を豊かにするまち						ページ番号				
	施策	3-1_地域の価値を生かした仕事づくり（価値創造）										
	10年後の数値目標①	新たな雇用創出数 65人/年		10年後の数値目標②	若者が希望を持てる養父市だと思う人の割合 90%							
	個別計画											
	横断的行動指針 (SDGs)	3	すべての人に健康と福祉を			8	働きがいも経済成長も					
	11	住み続けられるまちづくりを										
実施主体		養父市			担当課	産業環境部 商工観光課						
会計区分		一般会計					当初補正区分	補正予算				
予算費目		款	7	商工費		項	1	商工費		目	2	商工振興費
根拠法令等												
事業目的	対象	市民、市内中小企業者										
	背景と目的	<p>長引く物価高の影響等により、市内経済及び市民の生活環境は依然として深刻な状況にあり、市内経済の活性化と市民に向けた消費支援は急務である。 このため全市民に対して、市内の加盟事業者で使用するデジタルクーポンを交付し、経済支援を行う。</p>										
事業内容	事業概要または補正の内容	<p>加盟事業者で使用可能な地域通貨カードに、市民1人当たり2,000円分の地域通貨ポイントを付与するもの</p> <p>※加盟事業者 市内に本社本店を置く事業所、店舗等 ※交付対象者 基準日からクーポン終了日までに養父市内に住民登録のある者</p> <p>(歳出) 郵券料 991千円 (普通郵便@110円×9,005世帯) 委託料 1,400千円 (事務費等) 負担金、補助及び交付金 42,028千円 (@2,000円×21,014人)</p> <p>(歳入) 国庫補助金：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 15,952千円</p>										
区分		既決予算額 (千円)			補正予算額 (千円)			予算総額(千円)				
事業費		0			44,419			44,419				
財源内訳	一般財源	0			28,467			28,467				
	国支出金	0			15,952			15,952				
	県支出金	0			0			0				
	地方債	0			0			0				
	その他	0			0			0				

実施計画書（補正予算）

事業名		都市下水道事業費			枝番		単位事業名												
まちづくり計画	柱	「公共」_様々な「公共」が地域を豊かにするまち						ページ番号											
	施策	3-4_安全安心なまちづくりの推進（生活基盤）																	
	10年後の数値目標①	新たな雇用創出数 65人/年		10年後の数値目標②	若者が希望を持てる養父市だと思ふ人の割合 90%														
	個別計画																		
	横断的行動指針 (SDGs)	11	住み続けられるまちづくりを																
実施主体	養父市			担当課	まち整備部 建設課														
会計区分	一般会計						当初補正区分	補正予算											
予算費目	款	8	土木費		項	4	都市計画費		目	2	下水道費								
根拠法令等																			
事業目的	対象	布設から30年以上を経過した内径2m以上の管路																	
	背景と目的	<p>【雨水管路施設特別重点調査業務】 令和7年1月に埼玉県八潮市で発生した下水道管による道路陥没事故を受け、同年3月に国土交通省から内径2m以上かつ1994年度以前に設置・改築された管路の特別重点調査を実施するよう要請があった。5月下旬をもって本調査対象範囲を確定させ、山本下水道の一部管路等（八鹿町八鹿、八鹿町下網場）が該当したため、特別重点調査の実施に必要となる額を要求する。</p>																	
事業内容	事業概要または補正の内容	<p>【雨水管路特別重点調査】 調査対象管路の健全性等を確認するため、下記の項目について調査する。</p> <p>調査項目</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">①管路調査(健全度判定を含む。)</td> <td style="text-align: right;">1式</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">②空洞調査</td> <td style="text-align: right;">1式</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">③打音調査</td> <td style="text-align: right;">1式</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right;">10,000千円</td> </tr> </table>										①管路調査(健全度判定を含む。)	1式	②空洞調査	1式	③打音調査	1式	合計	10,000千円
	①管路調査(健全度判定を含む。)	1式																	
②空洞調査	1式																		
③打音調査	1式																		
合計	10,000千円																		
区分	既決予算額（千円）			補正予算額（千円）			予算総額(千円)												
事業費	220,477			10,000			230,477												
財源内訳	一般財源	3,990			10,000			13,990											
	国支出金	108,487			0			108,487											
	県支出金	0			0			0											
	地方債	0			0			0											
	その他	108,000			0			108,000											

実施計画書（補正予算）

事業名		小学校施設整備事業費			枝番	3	単位事業名	小学校屋内運動場空調整備事業			
まちづくり計画	柱	「市民」_アクティブに自分らしく暮らすまち						ページ番号			
	施策	1-3_学びがあふれる教育環境（教育）									
	10年後の数値目標①	転入者数 630人			10年後の数値目標②	養父市に住み続けたいと思う人の割合 90%					
	個別計画										
	横断的行動指針 (SDGs)	4	質の高い教育をみんなに				11	住み続けられるまちづくりを			
実施主体	養父市				担当課	教育部 教育課					
会計区分	一般会計						当初補正区分	補正予算			
予算費目	款	10	教育費		項	2	小学校費		目	3	小学校建設費
根拠法令等	教育振興法、学校教育法、養父市まちづくり計画										
事業目的	対象	市内小学校児童、教職員、災害時の避難者									
	背景と目的	各学校の屋内運動場には冷風機が設置されているが、室内全体を冷やすことができず、熱中症対策として、空調を整備することが必要である。また、災害時の避難所機能を向上させるためにも、整備が急務である。									
事業内容	事業概要または補正の内容	<p>(歳出)</p> <p>■小学校屋内運動場空調整備事業</p> <p style="margin-left: 40px;">関宮学園前期課程屋内運動場 設計監理委託料 5,000千円 工事費 53,000千円</p> <p>令和8年度事業に向けて</p> <p style="margin-left: 40px;">養父小学校 設計費 3,400千円 広谷小学校 設計費 3,400千円 高柳小学校 設計費 3,400千円 八鹿小学校 設計費 3,400千円</p> <p>(歳入) 地方債：緊急防災・減災事業債 58,000千円</p>									
	区分	既決予算額 (千円)			補正予算額 (千円)			予算総額(千円)			
事業費	0			71,600			71,600				
財源内訳	一般財源	0			13,600			13,600			
	国支出金	0			0			0			
	県支出金	0			0			0			
	地方債	0			58,000			58,000			
	その他	0			0			0			

実施計画書（補正予算）

事業名		農地農業用施設現年単独災害復旧事業費		枝番		単位事業名				
まちづくり計画	柱	「地域」_つながりを力に開かれたコミュニティがあるまち					ページ番号			
	施策	2-3_次代を拓く農林業の推進（農林業）								
	10年後の数値目標①	出生数 150人		10年後の数値目標②	暮らしのなかで異なる世代の人とつながり・つきあいがある人の割合 90%					
	個別計画									
	横断的行動指針 (SDGs)	11	住み続けられるまちづくりを			15	陸の豊かさを守ろう			
実施主体	養父市			担当課	産業環境部 農地政策課					
会計区分	一般会計					当初補正区分	補正予算			
予算費目	款	11	災害復旧費		項	2	農林水産業施設災害復旧費	目	1	農地農業用施設災害復旧費
根拠法令等										
事業目的	対象	単独災害等3件分								
	背景と目的	令和7年6月豪雨により被災した農地のうち、国庫補助対象とならない地元の団体等が実施する災害復旧等修繕事業は、農地農業用施設現年単独災害復旧事業費として計上する。								
事業内容	事業概要または補正の内容	<p>【歳出】</p> <p>〈農地農業用施設現年単独災害復旧事業費〉</p> <p>災害復旧 事業費400千円×補助率90% 720千円 2箇所(八鹿町高柳、八鹿町八木)</p> <p>農地修繕 事業費2,000千円×補助率50% 1,000千円 1箇所(能座)</p>								
区 分	既決予算額 (千円)		補正予算額 (千円)			予算総額(千円)				
事業費	1		1,720			1,721				
財源内訳	一般財源	1		1,720			1,721			
	国支出金	0		0			0			
	県支出金	0		0			0			
	地方債	0		0			0			
	その他	0		0			0			

実施計画書（補正予算）

事業名		農地農業用施設現年補助災害復旧事業費		枝番		単位事業名				
まちづくり計画	柱	「地域」_つながりを力に開かれたコミュニティがあるまち					ページ番号			
	施策	2-3_次代を拓く農林業の推進（農林業）								
	10年後の数値目標①	出生数 150人		10年後の数値目標②	暮らしのなかで異なる世代の人とつながり・つきあいがある人の割合 90%					
	個別計画									
	横断的行動指針 (SDGs)	11	住み続けられるまちづくりを			15	陸の豊かさを守ろう			
実施主体	養父市			担当課	産業環境部 農地政策課					
会計区分	一般会計					当初補正区分	補正予算			
予算費目	款	11	災害復旧費		項	2	農林水産業施設災害復旧費	目	1	農地農業用施設災害復旧費
根拠法令等	農林水産施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律									
事業目的	対象	農地1件								
	背景と目的	令和7年6月豪雨により被災した農地のうち、国庫補助対象となる復旧事業については、農地農業用施設現年補助災害復旧事業費として計上する。								
事業内容	事業概要または補正の内容	<p>【歳出】</p> <p>災害復旧工事費 4,000千円 田（1箇所） 4,000千円（八鹿町八木）</p> <p>【歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県支出金 農地災害復旧事業費補助金 2,000千円 ・ 地方債 農地及び農業用施設補助災害復旧事業債 1,800千円 ・ その他 農地及び農業用施設災害復旧費分担金 60千円 								
区 分	既決予算額（千円）		補正予算額（千円）			予算総額(千円)				
事業費	1		4,000			4,001				
財源内訳	一般財源	0		140			140			
	国支出金	0		0			0			
	県支出金	1		2,000			2,001			
	地方債	0		1,800			1,800			
	その他	0		60			60			